ニ．修　繕　費

（単位：千円）

項目＼年度	（前々年度）	（前年度見込み）						算定期間合計（　年度～　年度）	備　考
対象資産									
建物									
（　　）									
構築物									
（　　）									
機械及び装置									
（　　）									
車両運搬具									
（　　）									
工具，器具，備品									
（　　）									
その他									
（　　）									
＊対象資産総額									
＊（　　）									
合計									

経費係数の算出根拠及び対前年度に比し変動のある場合の説明

（注）1　「対象資産」の項目別の上段には、取得価額を記入すること。
　　下段（ ）内には、項目別の標準的経費係数を記載し、各年度欄には、取得価額に係数を乗じて算出した修繕費を記入すること。
　　対象資産の施設部門別区分が上記の表によらない場合は、上記の表を参考にして別途作成すること。
　2　対象資産総額に経費係数を乗じる場合には、＊の欄に記入すること。
　3　個別施設ごとの費用を積み上げて修繕費を算出する場合には、過去3年間の実績内訳と料金算定期間内の内訳を提出すること。
　4　経費係数算出の表を添付すること。

ホ．受水費

（単位：千円）

項目＼年度	（前々年度）	（前年度見込み）						算定期間合計（　年度～　年度）	備　考
受水費									

（注）　受水先事業者の名称、受水量と単価（円／m^3）を備考欄に記入すること。

ヘ．負担金

（単位：千円）

項目＼年度	（前々年度）	（前年度見込み）						算定期間合計（　年度～　年度）	備　考
ダム負担金									施設名 負担率 支払条件
共同施設負担金									施設名 負担率 支払条件
合計									

（注）　負担割合を証する協定書、覚書等の写しを提出すること。

ト．その他の維持管理費

（単位：千円）

項目＼年度	（前々年度）	（前年度見込み）						算定期間合計（　年度～　年度）	備　考
その他の維持管理費									

対前年度に比し変動のある場合の説明

（注）　主たる内訳を添付すること。（委託料の内訳を含む）